

## 都道府県がん診療連携拠点病院 連絡協議会 報告

### 第14回 都道府県がん診療連携拠点病院 連絡協議会 情報提供・相談支援部会

2020年 6月 5日（金）Webにて資料のみ共有

日時：2020年11月5日（木）13-16時 オンライン Webex

国立がん研究センターがん対策情報センター 高山 智子

2020年年度 6月 Web共有分

## 第14回 情報提供・相談支援部会 共有内容

1. 「がんとの共生のあり方に関する検討会」における議論の経緯について  
厚生労働省 健康局 がん・疾病対策課
2. 小児がん連携病院と小児がん医療連携  
国立成育医療研究センター 小児がんセンター長 松本 公一 先生
3. 「がん総合相談に携わる者に対する研修事業」について  
日本サイコオンコロジー学会 国立がん研究センター 小川 朝生 先生
4. 地域相談支援フォーラム in 青森開催報告  
青森県立中央病院 飯村 健治 先生
5. 第14回情報提供・相談支援部会 事前アンケート報告書  
がん相談支援関連のPDCAサイクル
6. がん対策情報センターからのお知らせ  
がん相談支援センターの研修等について

# 小児がん連携病院と小児がん医療連携

## 小児がんと成人がんの対比

小児がん

成人がん

小児がん拠点病院 15

小児がん中央機関 2

小児がん連携病院 140

がん診療連携拠点病院 402

都道府県がん診療連携拠点病院 51

地域がん診療連携拠点病院 275

地域がん診療連携拠点病院（高度型）47

地域がん診療連携拠点病院（特例型）26

特定領域がん診療連携拠点病院 1

国立がん研究センター 2

地域がん診療病院 45

小児病院が多い  
地域ブロック単位

がんセンターが多い  
都道府県単位

第14回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会  
国立成育医療研究センター 小児がんセンター長 松本公一先生スライドより

がん診療連携拠点病院  
(2020年4月現在 447施設)

→ うち約1/3は、重複

### ● 特に重要な連携

- ・AYA世代がん
- ・小児がん経験者の長期フォローアップ

→ 当部会でも、よりよい連携のあり方について提案していく

## がん相談支援センターPDCA実施状況チェックリスト共通項目案 (2019年5月版) 全50項目 重要度4段階 (S,A,B,C)

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会情報提供・相談支援部会  
がん相談支援センターPDCA実施状況チェックリスト共通項目(案)

2019年5月版

アウトカム			プロセス				
患者や家族および市民			がん相談支援センター				
最終目標	準最終目標	必要な条件	必要な条件・状態	番号	優先順位	実施状況の案および例示	3段階評価の案および例示
頼りにできる人・相談の場がある(寄り添う)	相談の場があると感じる人が増える	相談支援センターの役割を知っている人が増える	その人にとってアクセスしやすい相談場所・相談の入り口がある	1	A	病院管理者およびがん相談支援センター管理者は、院内掲示や配布物(チラシ・診療案内・入院案内・院内広報誌等)、病院ウェブサイト等で、がん相談支援センターの窓口をわかりやすく提示し、それを定期的に見直ししている	3:定期的(少なくとも1年おき)に見直しの機会を設けている 2:表示しているが、定期的な見直しの機会を設けていない 1:表示できていない
	相談支援センターの役割を知っている人が増える	複数の相談先がある	多様な相談先がある 複数の相談場所がある	6	A	ピアサポートの場をつくらせている、またはピアサポートの提供が可能な場(患者会・患者サロン・ピアサポーター等)についての情報を提供することができる	3:ピアサポートの提供が可能な場について情報収集し、希少がんや若年世代のがん等も含めて幅広く情報提供することができる 2:ピアサポートの提供が可能な場について情報収集し、主要ながんについては情報提供することができる 1:ピアサポートの提供が可能な場について情報収集していない
	患者が孤立しない	情報や助けを求めている人に気づく人が増える	情報や助けを求めている人に気づく人が増える	再掲(1)	A	病院管理者およびがん相談支援センター管理者は、院内掲示や配布物(チラシ・診療案内・入院案内・院内広報誌等)、病院ウェブサイト等で、がん相談支援センターの窓口をわかりやすく提示し、それを定期的に見直ししている	
	適切な相談窓口につながる人が増える	院内・外へセンターの周知が行われる ・医療従事者(院内・外)が相談支援センターの役割を知っている ・紹介元から紹介先へうまくつながれる(うまく連携がとれている)	院内・外へセンターの周知が行われる ・医療従事者(院内・外)が相談支援センターの役割を知っている ・紹介元から紹介先へうまくつながれる(うまく連携がとれている)	9	A	病院管理者およびがん相談支援センター管理者は、がん相談支援センターの役割(質の高いがん相談支援に求められる基本姿勢「Core Values」を含む)や業務を、院内スタッフに対して周知する機会(例:新人オリエンテーション・医局会等)を定期的に設けている	3:定期的(少なくとも1年おき)に実施している 2:必要に応じて随時実施している(定期的な機会を設けていない) 1:実施していない
	患者同士の交流が可能になる	患者サロンの運営や協力を可能にする	患者サロンの運営や協力を可能にする	再掲(6)	A	ピアサポートの場をつくらせている、またはピアサポートの提供が可能な場(患者会・患者サロン・ピアサポーター等)についての情報を提供することができる	
	がん罹患後の生活	相談対応の質が担保される	相談対応の質が担保される	18	A	基本計画や整備指針等ががん相談支援センターに新たに求められている事項や業務(例:ゲノム	3:専従・専任以外も含め複数の相談員が参加している

(2019年5月23日開催) 第12回 情報提供・相談支援部会 資料より  
[https://ganjoho.jp/med\\_pro/liaison\\_council/bukai/shiryoy12.html](https://ganjoho.jp/med_pro/liaison_council/bukai/shiryoy12.html)

# 優先順位S、Aのうち 病院管理者が特に関わるもの

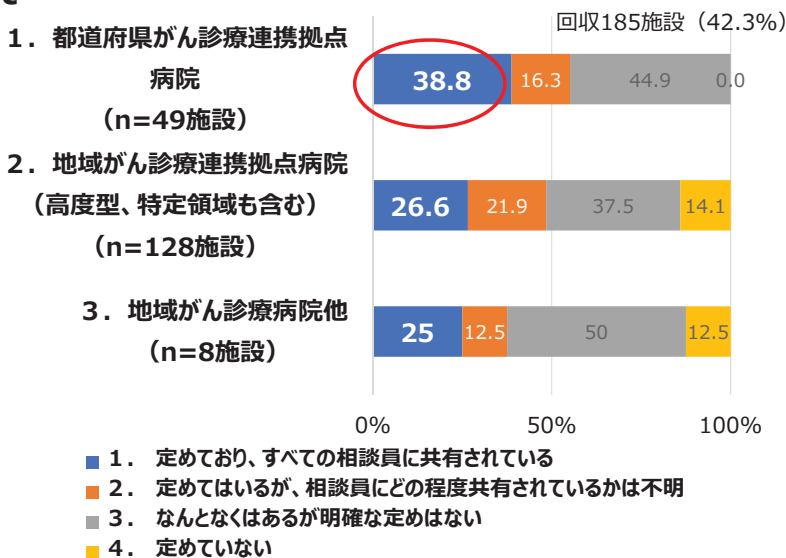
赤字

番号	優先順位	実施状況の案
1	A	病院管理者およびがん相談支援センター管理者は、院内掲示や配布物（チラシ・診療案内・入院案内・院内広報誌等）、病院ウェブサイト等で、がん相談支援センターの窓口をわかりやすく提示し、それを定期的に見直している
9	A	病院管理者およびがん相談支援センター管理者は、がん相談支援センターの役割（質の高いがん相談支援に求められる基本姿勢「Core Values」を含む）や業務を、院内スタッフに対して周知する機会（例：新人オリエンテーション・医局会等）を定期的に設けている
10	A	病院管理者およびがん相談支援センターの管理者は、がんの患者・家族等に対して、診断初期の段階から主治医等よりがん相談支援センターの案内がなされるよう院内の体制を整備している（例：リーフレットや案内カードを渡しセンターを案内するよう、各診療科長を通じて全てのがん診療を担当する医師に依頼する等）
19	A	病院管理者およびがん相談支援センターの管理者は、相談員に対し <u>継続的な学習の機会を保証し、参加を促している</u> （例：研修参加や認定がん専門相談員の認定取得を促す、必要経費の支出、不在時職務代替者の調整等）
21	都道府県拠点 A	病院管理者やがん相談支援センターの管理者は、がん相談支援センター内に相談員指導者研修を修了した者を配置している
31	S	病院管理者およびがん相談支援センターの管理者は、がん相談支援センターで提供された支援に対する利用者からのフィードバックを得るための体制を整備している（例：センター利用者への満足度調査の実施、患者満足度調査に部門評価を含める等）
33	S	病院管理者やがん相談支援センターの管理者は、がん相談支援センターの体制や業務状況等について外部から評価を受ける機会を設けている（例：認定がん相談支援センターの認定取得、病院機能評価、他施設のがん相談支援センターとの間での相互評価等）
34	A	がん相談支援センター内で情報提供・相談支援に活用する情報についての検討を定期的に行い、 <u>科学的根拠に基づく情報・信頼できる情報の整備・更新</u> に努めている
39	A	病院管理者は、がん相談支援センターの相談員をバックアップするための多職種連携・協働体制を整備している（例：相談員が相談対応で困ったときに助言を求められる担当者を定めるよう各診療科・部門に指示する等）

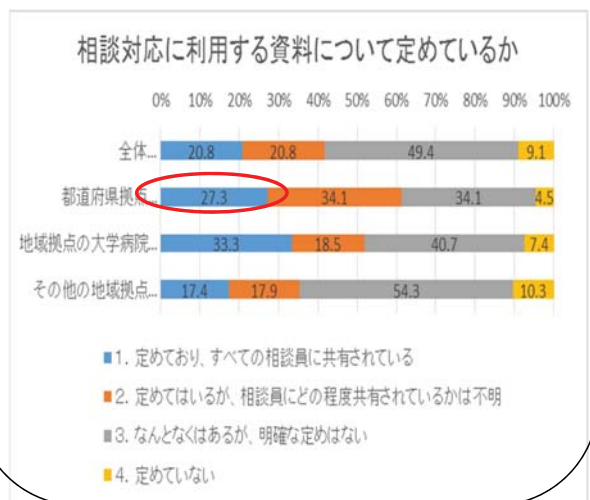
5

## 相談で活用している情報や資料に範囲について定めているか PDCA指標標34

### Q1 資料や情報の範囲を定めているか



### 第9回部会（平成29/2017年7月12日開催） 事前アンケート結果 回収255施設 (58.8%)

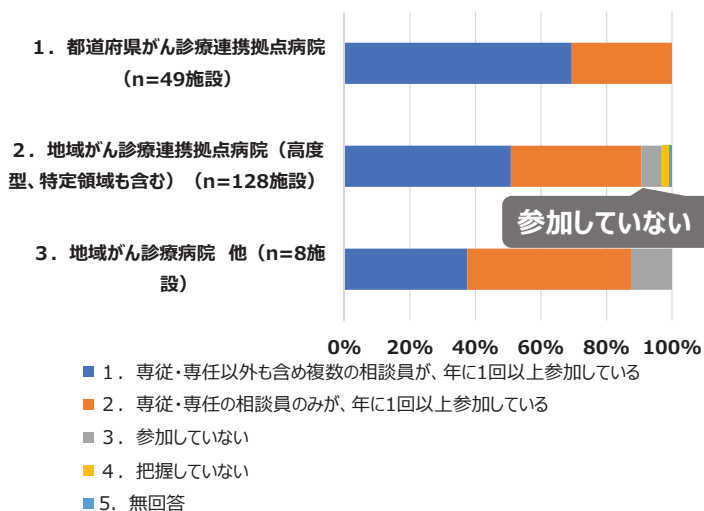


2017年（第9回）のアンケートと比較して、  
都道府県がん診療連携拠点病院において「情報・資料の範囲を定めている」割合は増えている

# 継続的な研修への参加状況について

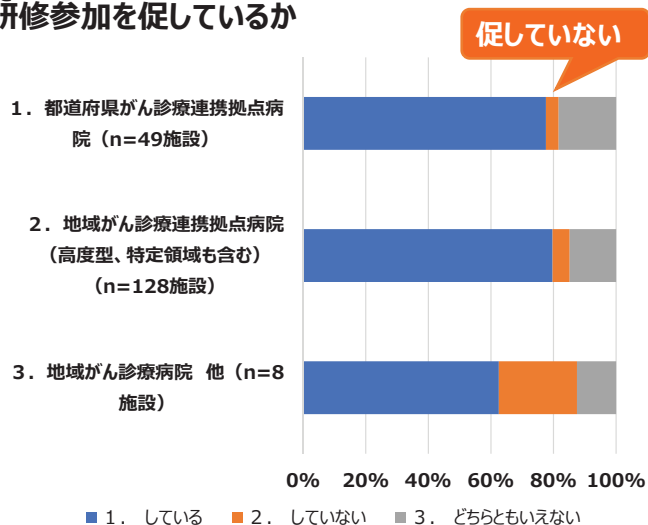
PDCA指標標19

## Q9 継続研修に参加しているか



専従、専任でも継続研修への参加ができない病院がある

## Q10 病院管理者およびセンター管理者は研修参加を促しているか



「していない」施設も存在する

## がん診療連携拠点病院の整備指針に関わる「相談員研修」について ご協力をお願いします

- 基礎研修1,2 : E-learning形式
- 基礎研修3 : グループワークを主とした「集合研修」形式
- 指導者研修 : 各県から3人グループで参加する「集合研修」形式
  - 都道府県がん診療連携拠点病院の
    - 「少なくとも1人が研修を修了していること」
    - 「当該都道府県の地域拠点病院等の相談支援に携わる者に対する継続的かつ系統的な研修を行うこと」

### 2020年度

・可能な範囲で、対面での集合研修  
→オンラインでの研修へ切替えを試みているところ。しかし、すべてオンライン研修では難しそう

### 2021年度以降に向けて「お願い」 :

→ (地域の参加者が集まれる場合には) **研修開催場所のご提供**、(個人参加の場合、可能であれば) **マスクオフで参加可能な部屋の確保**、**オンライン接続環境の今一度の充実**など

## 拠点病院間でのMLを利用した情報共有 「新型コロナウイルス関連の施設の対応状況」

受付順	都道府県	連絡日	内容	来院者のトリアージ	特別外来の設置や動線の確保
47	20.長野県	2020/04/21 (火) 8:52	<p>長野県では、4月1日時点で感染者数は10名未満だったものの、本日時点で52名と増加ペースが上昇してきている状況です。「県外から帰省→家族感染」が相次いだため、他県からの移動に敏感な空気感が増えています。</p> <p>1) 病院全体の対応                      病棟：面会禁止（病院が必要と認めた場合を除く）                      外来：原則として一律の外来封鎖は行わずに診療体制を維持する方針。……など、                      徐々にですが影響を受けた相談が増加している印象です。大まかですが、以上となります。                      最後にありますが、今回のように地域差がある問題について、全国規模での情報共有がスピーディーに行える状況を導いていただき、大変心強く感じました。当院としても、対応を検討する際に大いに参考になりました。</p> <p>【43のメンタルヘルス情報共有についての返信】                      &lt;患者さん&gt; がん相談に連日、心理士にも来ていただいている。心理相談は、継続中&lt;スタッフ&gt;</p> <p>☆ COVID-19対策本部内に健康支援部グループがあります。その中に、心理社会支援相談窓口を設置しています。電話相談や院内メールを使いやり取りできます。メンタルサポートの為に、職員向けのお便りの発信が定期的にあります。メンタルヘルス担当者からの、心のケアやこころの持ちようなどを全職員にガイドの発信あり。…電話や遠隔診療、処方継続、職員のレクリエーション等中止などなど。</p>	3	99
46	13.東京都	2020/04/20 (月) 17:15	<p>3/31時点の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 外来受診</li> <li>・ 開院時間の変更（7:00 → 7:30）</li> <li>・ 開院時に正面玄関前にて、職員によるトリアージ</li> <li>・ 受診時はマスク着用、手指衛生のアルコールジェル設置</li> <li>■ 入院</li> <li>・ 入院制限はなし……</li> </ul>	1	99
38	36.徳島県	2020/04/09 (木) 18:18	<p>3/31時点の状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 外来受診</li> <li>・ 開院時間の変更（7:00 → 7:30）</li> <li>・ 開院時に正面玄関前にて、職員によるトリアージ</li> <li>・ 受診時はマスク着用、手指衛生のアルコールジェル設置</li> <li>■ 入院</li> <li>・ 入院制限はなし……</li> </ul>	1	99

## 拠点病院間でのMLを利用した情報共有 「新型コロナウイルス関連の施設の対応状況」

受付順	都道府県	連絡日	内容	来院者のトリアージ	特別外来の設置や動線の確保
-----	------	-----	----	-----------	---------------

### ■ 2020年3月末～4月末まで：

『新型コロナウイルス関連の各施設の対応状況について』情報共有を呼びかけ（68件の投稿）

### ■ 2020年5月18日～：

がんサロンやピアサポート等の再開状況、再開計画などについて（7件の投稿）

### ■ 寄せられた感想：

今回のように地域差がある問題について、全国規模での情報共有がスピーディーに行える状況を導いていただき、大変心強く感じました。当院としても、対応を検討する際に大いに参考になりました。

# 第15回 都道府県がん診療連携病院連絡協議会 情報提供・相談支援部会

■開催日時：**2020年11月27日（金） 13:00～15:00**

■開催形式：オンラインシステム（Webexを利用）

## 【予定している内容】

●患者体験調査の報告と第3期がん対策推進基本計画中間報告に向けた動向について

■厚生労働省 がん疾病対策課

●コロナ禍における都道府県拠点病院の活動やがん相談支援センターの運営に関して

1) 患者サロン運営に関する困難や実例について

■静岡県立がんセンター、福井県立病院

2) 増加した相談内容や困難に感じる相談内容、その対応について

■岡山大学病院

3) 都道府県内の部会や研修の継続について

■兵庫県立がんセンター

●2021年度以降の相談員研修の実施方法について